

Imagix 4D インストール手順書

バージョン 10.5.2

“はかる”技術で未来を創る



1	はじめに	3
1.1	インストーラの入手	3
1.2	ライセンスの入手	3
1.3	マニュアルについて	3
2	インストール	4
2.1	Windowsへのインストール	4
2.2	Linuxへのインストール	6
3	ライセンスサーバの設定	7
3.1	Windows環境でのライセンスのインストール	7
3.2	Linux環境でのライセンスのインストール	9
4	クライアントの設定	12
4.1	ライセンス取得先のサーバ情報を設定	12
5	ライセンスの差し替え	13
5.1	Windows環境でのライセンスの差し替え手順	13
5.2	Linux環境でのライセンスの差し替え手順	14
6	お問い合わせ先	15
6.1	連絡先	15

1 はじめに

■ 1.1 インストーラの入手

ご案内しておりますダウンロードサイトから製品のインストーラを入手してください。
なお、インストールはライセンスサーバとなるマシンと、実際に Imagix 4D をお使いになるマシン（クライアント）双方で実施する必要があります。

■ 1.2 ライセンスの入手

まだライセンスファイルをお持ちでない場合は、次のページの中ほどにありますライセンス申請書に必要な事項を記入の上、申請書に記載の宛先へお送りください。

<https://www.toyo.co.jp/ss/products/detail/imagix4d#a010>

■ 1.3 マニュアルについて

バージョン9.2.0の日本語マニュアル（ユーザガイド）は、次のページでご覧いただけます。

https://www.imagix.com/user_guide_jp/index.html

バージョン10.5.2の日本語マニュアル（ユーザガイド）は、2024年1月に公開予定です。

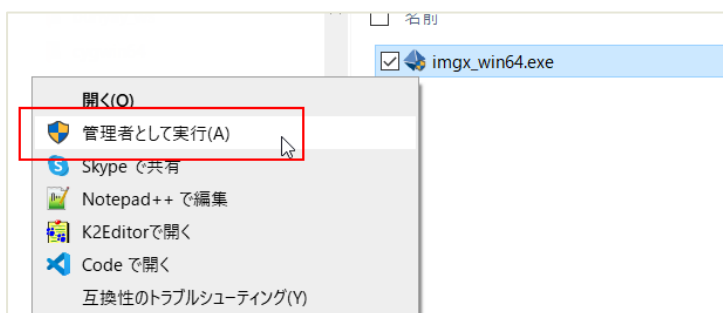
2 インストール

インストールは、ライセンスサーバとなるマシンと、実際に Imagix 4D を使用するマシン（クライアント）の双方で行う必要があります。

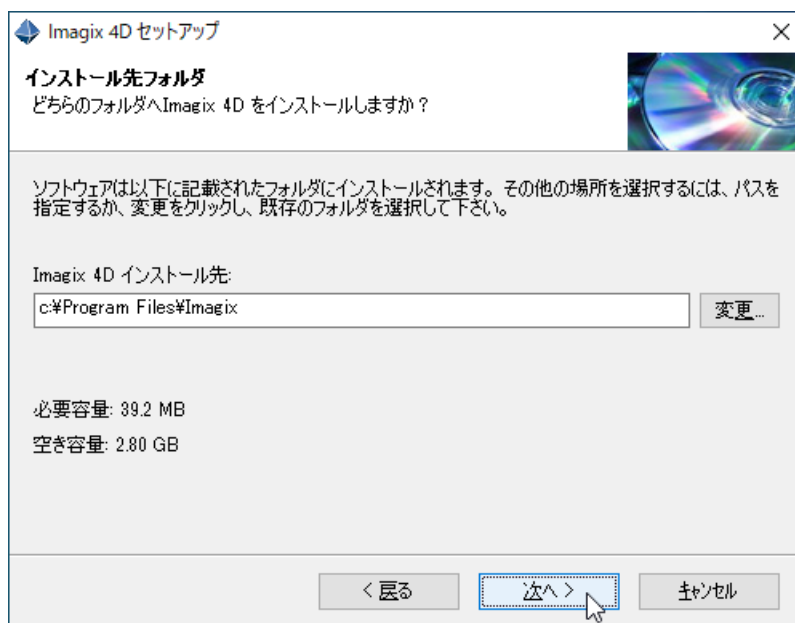
2.1 Windowsへのインストール

この手順は、ライセンスサーバとクライアントで共通です。

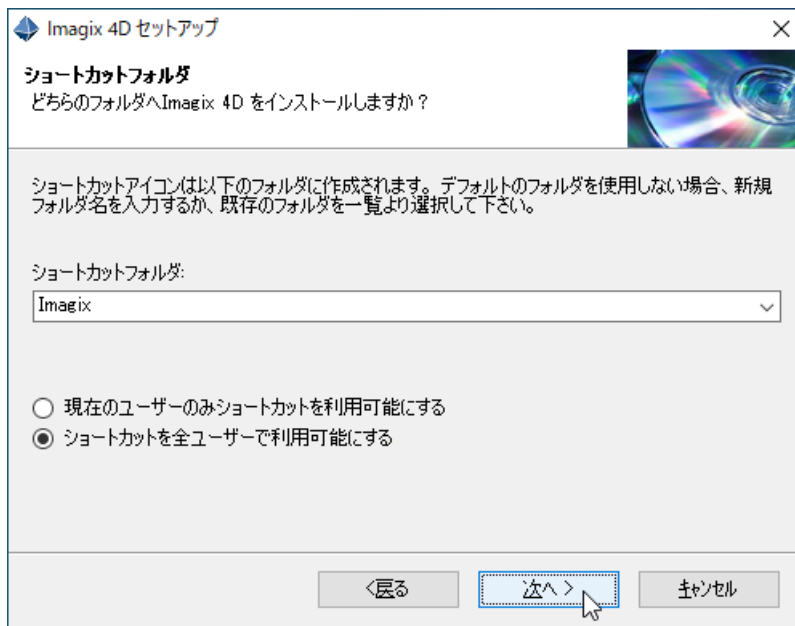
- (1) インストーラを実行し、指示に従ってインストールします。
- (2) インストーラの右クリックから「管理者として実行」してください。



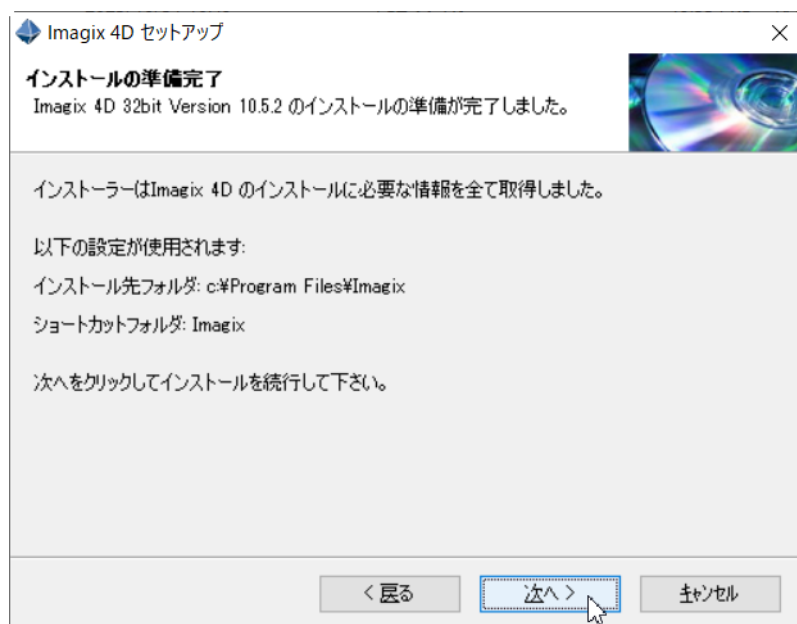
- (3) インストール先を指定します。
クライアントに複数のバージョンをインストールし、必要に応じて異なるバージョンを使い分けることができます。その場合、バージョンごとに別の場所にインストールする必要があります。



(4) ショートカットフォルダを指定します。



(5) インストールを続行します。



(6) インストール完了。



■ 2.2 Linuxへのインストール

- (1) インストールファイル一式を含む圧縮アーカイブを適当なディレクトリに展開します。

```
$ cd <展開先ディレクト>  
$ tar -zxvf imgx_1052.taz
```

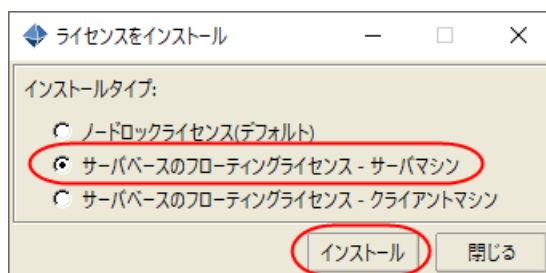
※ 圧縮アーカイブのファイル名は Imagix 4D のバージョンによって異なります。

3 ライセンスサーバの設定

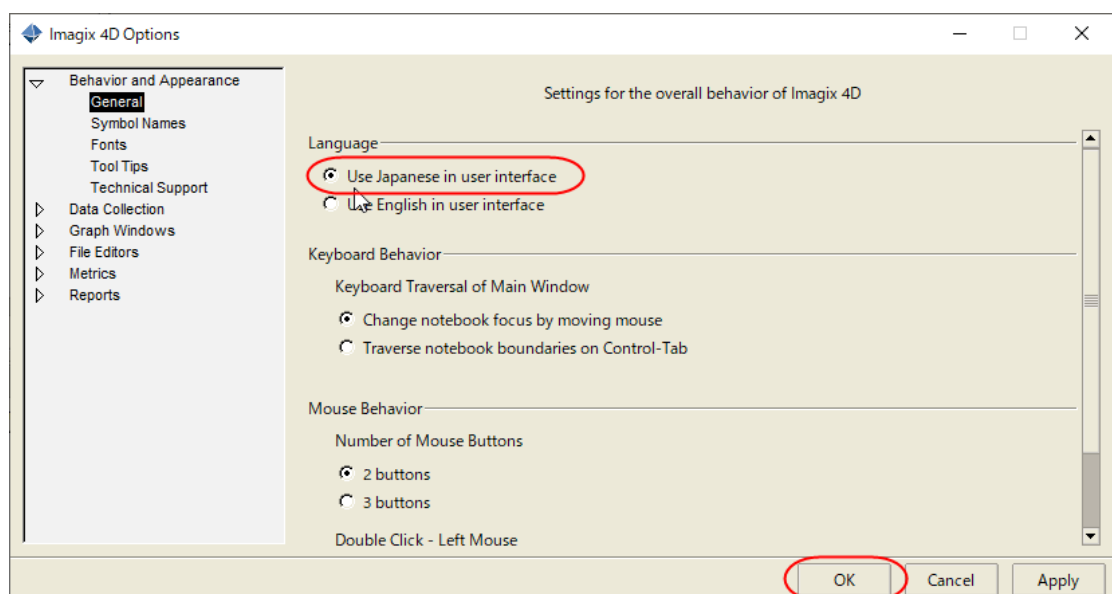
■ 3.1 Windows環境でのライセンスのインストール

- (1) インストールした Imagix 4D を起動します。
 ※ 実行プログラムは <Imagix 4Dインストール先>%bin%imagix.exe です。
 ※ 右クリックから「管理者として実行」してください。
- (2) ライセンスのインストール画面が表示されます。
 表示されない場合は [ヘルプ] > [ライセンス] > [インストール] で表示します。

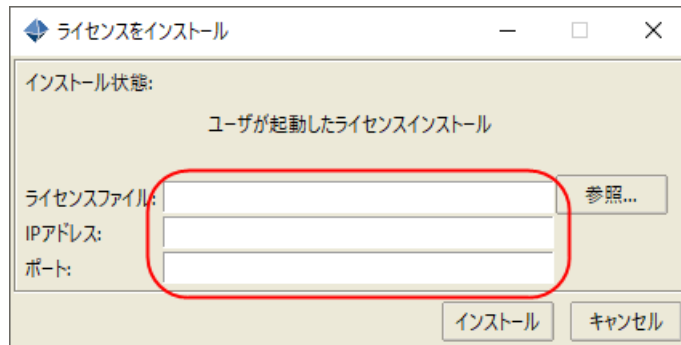
「サーバベースのフローティングライセンス - サーバマシン」を選択し、インストールボタンを押します。



※ 日本語表記にするには [File] > [Option] から Language を設定します。
 設定を変更した後 Imagix4D をいったん終了し、もう一度起動します



- (3) 以下の項目を設定し、インストールボタンを押します。



ライセンスファイル： ライセンスファイルのパスを指定します。

IPアドレス： ライセンスサーバのIPアドレスまたはホスト名を指定します。

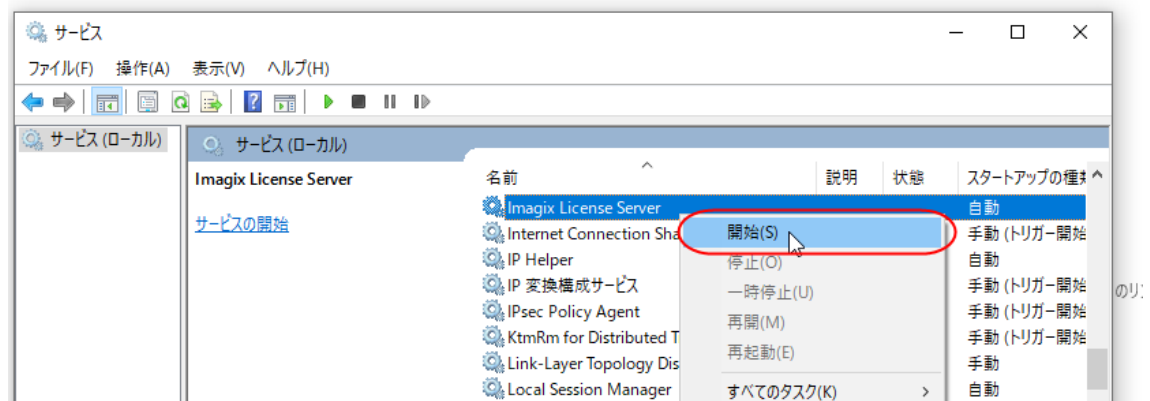
ポート： ライセンスサーバとクライアント間の通信に使用するポート番号を指定します。ポート番号は 8100-9999 の範囲の番号を使用することをお勧めします。

- (4) 正しくインストールされた場合、Imagix License Server という名称でサービスに追加されます。

[スタート]メニュー > [Windows管理ツール] > [サービス] から Imagix License Server を開始します。

以後、システム起動時に自動的にライセンスサービスが開始されます。

設定



※ ライセンスサーバにファイアウォールが設定されている場合は上述(3)で指定したポート番号の通信を許可するか、または例外プログラムとして <Imagix 4Dインストール先>%bin%imagix-licsrv.exe を登録しておきます。

■ 3.2 Linux環境でのライセンスのインストール

- (1) 2.2 で展開したディレクトリに移動します。

```
$ cd <2.2 で展開したディレクト>/imagix
```

以降、このディレクトリを \$IMG_ROOT と記します。

- (2) ライセンスファイルをコピーします。

コピー先は <2.2 で展開したディレクト>/imagix/data/license です
("license_file" はファイル名)。

```
$ cp license_file  
  <2.2 で展開したディレクト>/imagix/data/license
```

- (3) スクリプト imagix-licsrv を実行します。

```
$ cd <2.2 で展開したディレクト>/imagix/bin  
$ ./imagix-licsrv
```

コンソール画面に以下が表示されたら “y” を入力します。

```
Accept Agreement [y/n]:
```

引き続きコンソール画面の指示に従い、サーバのIPアドレスとポート番号を入力します。

```
IPアドレス: <サーバのIP>
```

ライセンスサーバのIPアドレスまたはホスト名を指定します。

```
ポート: <ポート番号>
```

ライセンスサーバとクライアント間の通信に使用するポート番を指定します。ポート番号は 8100-9999 の範囲の番号を使用することをお勧めします。

※ サーバでファイアウォールが有効になっている場合は上述で指定したポート番号への接続を許可する設定を行ってください。

- (4) サーバマシンをブートした際に、自動でライセンスサーバのサービスが起動するように設定します。ここでは、systemd 及び init.d を用いた設定方法について説明します。Linuxディストリビューションに応じて、いずれかの設定方法を選択してください。

systemd を用いる場合

- a. root ユーザになる

```
$ su
```

- b. service 設定ファイルを /etc/systemd/system へコピー

```
# cp imagix-licsrv.service /etc/systemd/system
```

- c. service 設定ファイルの内容をテキストエディタで編集します。

```
# vi imagix-licsrv.service
```

- d. 構成変数 ExecStart の値を、以下のように設定します。(\$IMG_ROOTの部分
は、本来のパスを記述してください。)

```
ExecStart = <2.2 で展開したディレクト>/imagix/bin/imagix-licsrv
```

編集後、ファイルを保存します。

- e. サービスを有効化します。

```
# systemctl enable imagix-licsrv
```

- f. 手動でサービスを開始するには、以下を実行します。

```
# systemctl start imagix-licsrv
```

- g. 手動でサービスを停止するには、以下を実行します。

```
# systemctl stop imagix-licsrv
```

init.d を用いる場合

- a. root ユーザになる

```
$ su
```

- b. rcスクリプトファイルを、/etc/init.d へコピー (コピー先ファイル名 imagix-licsrv)

```
# cp <2.2 で展開したディレクト>/imagix/bin/sample_rc_script.linu  
x /etc/init.d/imagix-licsrv
```

- c. rcスクリプトファイルに書き込み属性を付与

```
# cd /etc/init.d  
# chmod u+w imagix-licsrv
```

- d. rcスクリプトファイルの内容をテキストエディタで編集します。

```
# vi imagix-licsrv
```

- e. 変数 imgx_root の値を、以下のように設定します。

```
imgx_root=<2.2 で展開したディレクト>/imagix
```

f. 編集後、ファイルを保存します。

g. rcスクリプトファイルのシンボリックリンクを、/etc/rc2.d に作成します。

```
# ln -s /etc/init.d/imagix-licsrv /etc/rc2.d/S99imagix-licsrv
```

h. 手動でサービスを開始するには、以下を実行します。

```
# /etc/rc2.d/S99imagix-licsrv start
```

i. 手動でサービスを停止するには、以下を実行します。

```
# /etc/rc2.d/S99imagix-licsrv stop
```

4 クライアントの設定

4.1 ライセンス取得先のサーバ情報を設定

(1) インストールした Imagix 4D を起動します。

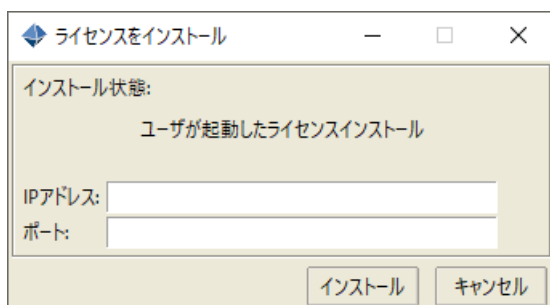
※ Windows の場合、実行プログラムは <Imagix 4D インストール先>%bin%\imagix.exe です。インストーラの右クリックから「管理者として実行」することをお勧めします。

※ Linux の場合、実行プログラムは <2.2 で展開したディレクト>/imagix/bin/imagix です。

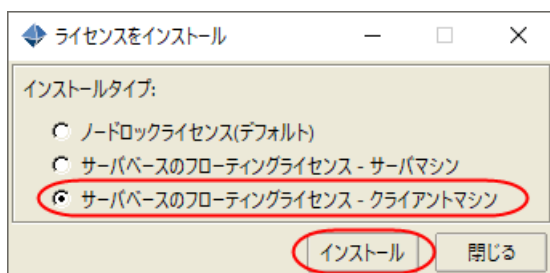
(2) ライセンスのインストール画面が表示されます。

表示されない場合は [ヘルプ] > [ライセンス] > [インストール] で表示します。

「サーバベースのフローティングライセンス - クライアントマシン」を選択し、インストールボタンを押します。



(3) 以下の項目を設定し、インストールボタンを押します。



IPアドレス： ライセンスサーバのIPアドレスまたはホスト名を指定します。

ポート： ライセンスサーバ側で指定したポート番と同じ番号を指定します。

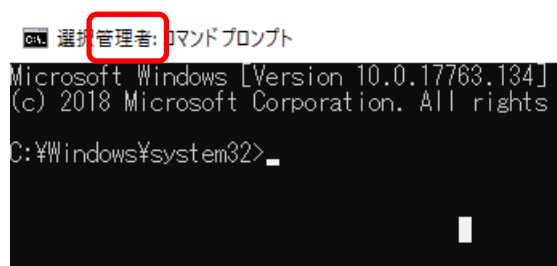
5 ライセンスの差し替え

既に稼働中のライセンスサーバに対して、新しいライセンスファイルをインストールする際の手順について説明します。

5.1 Windows環境でのライセンスの差し替え手順

Windows環境では、「Imagix License Service」の削除と再登録を行います。

- (1) コマンドプロンプトを管理者として起動します。プログラムとファイルの検索において `cmd` を入力して、検索された`cmd.exe`を右クリックして、メニューより「管理者として実行」を選択して`cmd.exe`を実行します。
- (2) コマンドプロンプトのキャプションに「管理者」と表示されることを確認します。



- (3) `cd` コマンドを利用して、カレントディレクトリを以下に移動します。

<Imagix 4Dインストール先>%bin
例)

```
C:%> cd C:%Program Files%Imagix%bin
```

- (4) バッチファイル `imagix-licspt.bat -remove` を実行します

例)

```
C:%Program Files%Imagix%bin> iamgix-linspt.bat -remove
```

- (5) 「Remove Imagix License Server」が表示された場合は、「y」を入力します
- (6) Windowsのサービス一覧から「Imagix License Server」サービスが削除されていることを確認します。

- (7) 3.1の手順に従って、「Imagix License Server」サービスの再登録を行います。ライセンスファイルとして、新しいライセンスファイルを使用します。

■ 5.2 Linux環境でのライセンスの差し替え手順

- (1) サービスを停止します。

```
$ su
```

- (2) (systemd をご使用の場合)

```
# systemctl stop imagix-licsrv
```

- (init.d をご使用の場合)

```
# /etc/rc2.d/S99imagix-licsrv stop
```

- (3) 新しいライセンスファイルをコピーします。

コピー先は <2.2 で展開したディレクト> /imagix/data/license です
("new_license_file" はファイル名)。

```
# cp new_license_file <2.2 で展開したディレクト>/imagix/data/l  
icense
```

- (4) サービスを再開します。

(systemd をご使用の場合)

```
# systemctl start imagix-licsrv
```

(init.d をご使用の場合)

```
# /etc/rc2.d/S99imagix-licsrv start
```

6 お問い合わせ先

6.1 連絡先

Imagix 4Dに関するご質問がございましたら、お気軽にメール/電話にてご連絡ください。

メールでのお問い合わせ先

製品の使用方法などに関するお問い合わせ：

ss_support@toyo.co.jp

価格などに関するお問い合わせ：

ss_sales@toyo.co.jp

電話でのお問い合わせ先

03-3245-1248 (直通)
